

1. 科目名 (単位 数)	カウンセリング演習 (4単位)	3. 科目番号	SSMP3333 SCMP3333 SBMP3333 EDPS3306
2. 授業担当教員	杉浦 貴代子		
4. 授業形態	講義 (ディスカッション)、演習 (ロールプレイ)、プレゼンテーション	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係	「カウンセリングの基礎」の単位を履修していることが望ましい (この科目は、心理学部であれば「カウンセリングの基礎」を履修させていくものですが、社会福祉学部や教育学部の学生は、ソーシャルワークや教育相談などで学習したものと関連します。)		
7. 講義概要	<p>カウンセリングの理論は、医療・教育・福祉の現場でも幅広く活用・実践されている。カウンセリングとは、何らかの援助を求める人 (クライアント) に対して、自己理解、環境理解と行動変容 (レポートが遅れがちの人が日時を守る、悩みが解消する、性格が明るくなる、など) を通して人をエンパワーすることを目的として、言語的・非言語的なコミュニケーションを道具として援助しようとする人間関係でありプロセスである。</p> <p>本講義では、カウンセリングの理論と技法の基礎を学びながら、単に頭で知識を学ぶのではなく、ロールプレイを通して、自分のコミュニケーションのあり方を振り返り、社会生活で健全な人間関係を形成するとともに問題を解決する能力を育てる。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. カウンセリングが具体的にどのような環境・方法で、どんな人達を対象に行われ役立っているのかを理解する。 2. カウンセリングの基本的な態度・技法を習得し、実践できるようにする。 3. さまざまなケースを通してクライアント理解を深め、対応のポイントを理解し、実践できるようにする。 4. 社会生活で、人の生き方を尊重した支援ができるようになる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	レポート課題・・・授業中に指示する 学生発表・・・テーマは授業中に提示するので、自分の関心のあるグループに入って発表をする		
10. 教科書・参考 書・教材	教科書：なし 参考書：福山清蔵『実践カウンセリングワークブック』日本・精神技術研究所、1992年 福山清蔵『入門カウンセリングワークブック』日本・精神技術研究所、1986年 長尾博『やさしく学ぶカウンセリング26のレッスン』金子書房、2008年 教材：A4の資料を配布しますので、A4サイズの2穴ファイルを用意してください		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代社会がクライアントの悩みの解決だけでなく、なぜ多くの人々がカウンセリング学習を求めているのか、その背景や理由が理解できる。 2. カウンセリングの基礎的な理論や技法である精神分析・来談者中心療法・行動療法を復習した上に、現在の主要な理論となっている認知行動療法 (論理療法) を含めたさまざまなカウンセリング理論と技法が理解できる。 3. 受講生がグループ発表を通して、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を高められる。 <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。]</p> <p>授業への参加(出席、態度、発言) 50%</p> <p>レポート・発表・確認テスト 50%</p> <p>以上で評価を行う。</p>		
12. 受講生への メッセージ	この授業のみでカウンセリングができるようになるわけではありませんが、授業の中で触れるさまざまなカウンセリングの流派の人間観や人間理解の方法論を知ることによって、自分自身の人間理解の視野が広がることを期待しています。 初回の授業で授業の進め方や教材についての説明を行いますので必ず出席しましょう。 ロールプレイやグループでの発表などもあります。授業での発言、積極的な参加が重要です。		
13. オフィスアワー	初回の講義でアナウンスします。 研究室：7号館別館739号室 連絡先：kisugiura@ed.tokyo-fukushi.ac.jp		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 授業の進め方、カウンセリングとは何か	事前学習	シラバスを読み、授業内容を把握しておく
		事後学習	授業の進め方を確認し、教材をそろえる
第2回	話を「聴く」	事前学習	事前配布の資料を読んてくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第3回	精神分析 心の構造	事前学習	精神分析の理論に関する資料を読んてくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第4回	精神分析 共感・防衛機制・転移	事前学習	精神分析の主要概念の資料を読んてくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第5回	来談者中心療法 心の理論/ビデオ視聴	事前学習	自己理論に関する資料を読んてくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第6回	来談者中心療法 セラピストの態度	事前学習	セラピストの態度に関する資料を読んてくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第7回	認知行動療法 クライアント理解の理論	事前学習	認知行動療法に関する資料を読んてくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第8回	認知行動療法 演習	事前学習	授業内の宿題をしってくる

		事後学習	資料やノートなどの復習
第9回	カウンセリングの流れ	事前学習	事前資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第10回	カウンセリングと時間・枠組み	事前学習	カウンセリングの枠組みに関する資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第11回	傾聴① 共感	事前学習	共感に関する資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第12回	傾聴② ロールプレイ	事前学習	例題を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第13回	傾聴③ 明確化	事前学習	明確化に関する資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第14回	傾聴④ ロールプレイ	事前学習	例題を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第15回	傾聴⑤ 話を展開する・質問	事前学習	質問に関する資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第16回	傾聴⑥ ロールプレイ	事前学習	例題を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第17回	傾聴⑦ 沈黙・支持	事前学習	沈黙・支持に関する資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第18回	傾聴⑧ ロールプレイ	事前学習	仮想事例を読み、理解してくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第19回	見立て① 事例1 問題把握	事前学習	見立てに関する資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第20回	見立て② 事例1 治療目標と関わり方	事前学習	事1について考えをまとめてくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第21回	見立て③ 事例2 問題把握	事前学習	事例2を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第22回	見立て④ 事例2 治療目標と関わり方	事前学習	メール相談に関する資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第23回	相談の多様な形態：メール相談①	事前学習	メール相談に関する資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第24回	相談の多様な形態：メール相談②	事前学習	メール相談に関する資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第25回	研究発表①②と討議	事前学習	発表の準備
		事後学習	発表を聞いての疑問のまとめ 資料やノートなどの復習
第26回	研究発表③④と討議	事前学習	質問紙に関する資料を読んでくる
		事後学習	発表を聞いての疑問のまとめ 資料やノートなどの復習
第27回	自分を知る① 質問紙	事前学習	質問紙法に関する資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第28回	自分を知る② 投影法	事前学習	投影法に関する資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第29回	検査のフィードバック（模擬）	事前学習	心理検査のフィードバックに関する事前配布資料を読んでくる
		事後学習	資料やノートなどの復習
第30回	検査のフィードバック（相互）	事前学習	心理検査のフィードバックに関する事前配布資料を読んでくる
		事後学習	授業を振り返り、理解を深める